

平成 30 年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等

1. 日時：2018年10月20日(土) 13時～15時 会場 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

13時～15時 本人交流会

13時～15時 不思議な整体コーナー

講師：北中城村在住N氏（当事者：就労支援コーナー）

13時～15時 フンドウ様活動

3. 当日の様子

参加者数 10人（内訳：当事者3名、家族5名、専門職2名）

4. 様子

本日は、当事者の就労支援という枠組みで整体・マッサージコーナーを開催しました。

応援でアロマハンドマッサージも同時に準備し、整体用に施術台も設置して本格的なマッサージの場を設置しました。又、フンドウ様活動も同席にて開始され、今年の RUN 伴 T シャツ封入作業に向けて、梱包時に挿入するメッセージカードの作成をしていました。久しぶりに参加されたご夫婦や初参加の方 2 名あり、近況報告をしながら楽しく作業していました。作業の合間に、リラックス効果のアロマオイルを使用して指先から肘までのハンドマッサージを 5 人の方が体験しました。香りに癒されながら、手だけではなく全身の血行が良くなったと話していました！

本日講師の N 氏も、本人の求める「人と接する事が好き、話せる事が嬉しい」が出来たことで、とても表情が生き生きして輝いていました！



本日も北海道の若年性認知症家族会の皆さんより頂いたお米と家族会の方から頂いたイカを使って「中華丼・春巻き」にチャレンジし、皆さんで味わいましたよ！

次回：平成 30 年 11 月 17 日 13 時～15 時 お待ちしています。